

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		関係・交流人口を創出し、移住・定住への関心を高める。							
指標	指標名	県外から教育留学で来県した児童生徒数					指標の種類		
	指標式	来県した児童生徒の実数					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a			65	65	65	65	65	
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国	第2期あきた未来総合戦略							
把握する時期		当該年度中 03月		翌年度 月		翌々年度 月			

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国								
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 月		翌々年度 月			

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 「関係人口の創出」や「秋田への関わりの拡大・深化」を推進していくためには、秋田県の強みを生かして秋田ファンを拡充させることが必要である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 リピーターとして参加したい旨を表明している児童生徒の存在や、首都圏における本県の教育への関心の高さを生かして関係・交流人口の拡大につなげる必要がある。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

「秋田県の教育力」「学力全国トップレベル」という本県の強みを日本全国に発信する事業であり、それぞれの地域の特色を生かした取組を検証して全県域に波及させる必要がある。実施市町村の拡充とそれに向けた連絡調整・支援を行う必要がある。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
重点事業	その他